

海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成20年5月15日
大分県農林水産研究センター
水産試験場

県水産試験場の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日： 5月12-15日

【海況】

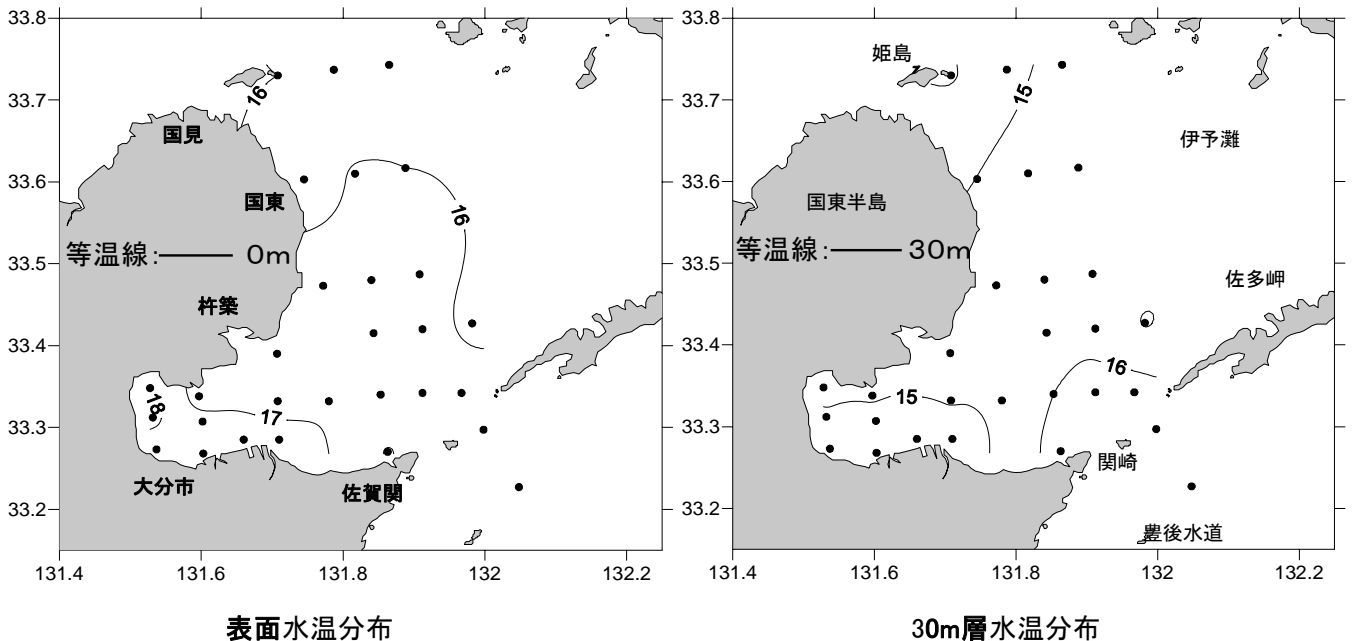
(別府湾の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	17.2	+ 4.5	- 1.2	- 0.0
	底層(-30m)	14.9	+ 3.1	+ 0.7	+ 1.0

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	16.1	+ 3.2	- 1.0	+ 0.4
	底層(-30m)	15.3	+ 2.6	- 0.2	+ 0.8

(水温分布)



「海況概要」

水温は底層で平年よりやや高め基調。

別府湾・国東半島沖合の表面水温は15～18℃台を示し、別府湾では前年より1.2℃低めで、平年並み(±0℃)。国東半島沖合では前年より1℃低めで、平年並み(+0.4℃)であった。

水深30m層は13～16℃台を示し、別府湾では前年より0.7℃高めで、平年より1℃高め。国東半島沖合では前年並み(-0.2℃)で、平年より0.8℃高めであった。

(黒潮情報：漁業情報サービスセンター)

5月7日～5月8日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は23℃を示し、前年並み。黒潮は都井岬沖、足摺岬沖で接岸している。

【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

s20-5号

昨年同期の調査時に比べて、魚群の出現数が少なかった。

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m	魚の体長* cm
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度			
5/13	9:26	st. 30~29	中	1	30~40	淡	18.1	49	4
5/13	11:23	st. 22	中	1	15~B	中	17.0	38	4
5/14	10:10	st. 9付近~1	小	3	20~B	中	15.4	35	14
5/15	8:00	st. 2~3	中	多数	0~20	淡	15.7	47	1~7

* 反応水深のうち、Bは底

* 魚群の構成主体となった魚の体長(計量魚探により算出された推定体長cm)

